

弓道協会

昭和 47 年(1972 年)創立

【あゆみ】

当協会は、昭和 41 年（1966 年）、茅ヶ崎市内の弓道愛好家の方々による熱心な働きかけと市教育委員会並びに体育協会のご支援により、昭和 47 年（1972 年）に結成発足した。次いで昭和 49 年（1974 年）に市体育館の一隅に木造の市営弓道場が開設され、組織的な活動が開始された。平成元年（1989 年）には市総合体育館が建設され、3 階に本格的な弓道場が完成し、弓道修練の活動拠点が出来上がった。

【協会活動について】

日常活動として、月 2 回の研修会を挟み会員の真剣な稽古が行われており、定例の月例射会は主要な行事となっている。

外部活動としては県弓道連盟主催の各種射会、近隣の団体協会等で行われる大会等に積極的に参加し、交流研鑽に努めている。

当市の大イベント 大岡越前祭の協賛行事として、昭和 49 年（1974 年）から弓道大会を開催しているが、県内各団体協会から毎年 150 名を超える参加者を迎えている。また、昭和 50 年（1975 年）から市総合体育大会弓道の部として行われている市民弓道大会を主管し、毎回相

当数の参加者を得ている。

市におけるスポーツ振興の一環として昭和 50 年（1975 年）から市民弓道教室が行われているが、家庭婦人を中心に人気が高く、受講者も定着しており、協会員の増加に大きく寄与している。当協会はこの主管を任されているが、今後ともこれらを通して市内の弓道人口増加に努めていきたい。

【最近の成績】

県連盟主催による大会の成績。

＝平成 18 年（2006 年）度＝

県女子教室対抗戦 第 3 位

（小俣和子、沼上悦子、柏民代）

県総合体育大会 第 3 位

（鈴木実、斉藤秀一、近田達夫、
櫛谷辰巳、安藤保）

県弓道大会 準優勝

（今井敏夫、近田達夫、桑原めぐみ、
櫛谷辰巳、鈴木実）

＝平成 19 年（2007 年）度＝

県高齢者大会 第 3 位（斉藤久男）

＝平成 20 年（2008 年）度＝

県高齢者大会 優勝（今井敏夫）
第 4 位（伊藤静子）

【会員並びに段位保有者】

※平成 20 年（2008 年）現在。
教士六段 3 名、錬士六段 1 名、
錬士五段 3 名、五段 17 名、
四段 21 名、参段 28 名、貳段 23 名、
初段 14 名、1 級 2 名、その他 35 名
（男性 60 名、女性 87 名。計 147 名。）

【歴代会長】

初代 石井三平
（昭和 47 年 4 月～平成 6 年 10 月）
二代目 平沢幸一
（平成 6 年 11 月～平成 11 年 3 月）
三代目 妻木俊雄
（平成 11 年 4 月～平成 12 年 5 月）
四代目 小島和子
（平成 12 年 6 月～平成 13 年 3 月）
五代目 川崎弘明
（平成 13 年 4 月～平成 17 年 3 月）
六代目 小島和子
（平成 17 年 4 月～現在に至る）

【むすびに】

弓道は日本古来の伝統ある武道で、最高の目標を「真、善、美」におき、礼節、平常心、和、反省といった倫理性を追求しています。

国内では全日本弓道連盟を中心に、全国都道府県で活発な活動が展開されており、近年イギリス、フランスなど諸外国においても多くの愛好者のもと、平成 18 年（2006 年）には国際弓道連盟が設立されました。

弓道は男女を問わず、しかも他のスポーツ武道と比べ高齢で参加する方も多く、生涯学習としても最適の武道といえます。

ぜひ一度、市総合体育館内の弓道場見学にお越しください。



（平成 18 年（2006 年）度 県大会）